

文化を紡ぎ、まちを創る

— 知りたい！人、まち、世界 —



6 / 22 (土) 6 / 29 (土) 7 / 6 (土) 7 / 20 (土) 各回とも 13 : 30 ~ 15 : 00

宇部市シルバーふれあいセンター 3階第3講座室 (宇部市琴芝町二丁目4番25号)

回	日時	テーマ	内容	講師
1	6/22 (土)	文化を手わたす — 子ども・大人・高齢者ともに育てる未来の宝プロジェクト	激しく変化する現代社会の中、どのように子どもを育て、守ればいいでしょうか？講演では、山口県の「子育て文化の創造」方針と、アメリカ連邦政府が支援している、若者の肯定的な成長を促す「発達資産」概念を用いながら、子どもたちが文化を受けつぎ、はぐくめる環境づくりについて考えてみましょう。	国際文化学部 教授 ウィルソン・エイミー
2	6/29 (土)	地域文化をほりおこす — 炭坑・観光・宮本常一	民俗学の宮本常一氏は、宇部小野田の炭坑夫の聞き書きを残しています。炭坑の歴史を、観光や文化振興に活かしている大牟田市や沖縄・西表島の例を参考に、近代化遺産を今後の宇部の街づくりに活かす方法について、意見交換してみませんか。	国際文化学部 教授 安溪 遊地
3	7/6 (土)	文化が人をつなぐ — ドイツに学ぶ文化遺産を活かした観光	古くから歴史や自然を大切に保護し、観光促進に結び付けてきたドイツ。近年、世界遺産の登録数も増し「観光の国」とも呼ばれています。ドイツでの近代化遺産の話なども交え、「市民が誇りに思うまちづくり」の進め方についてお話しします。	国際文化学部 准教授 斉藤 理
4	7/20 (土)	文化を見せる・ 文化で魅せる — 地域資源の活用と発信法	既存の地域文化は、大きな財産です。魅力的な情報を発信するためには、地域文化と結びついた活動が原動力になります。地域、活動、情報伝達メディア(インターネットなど)の視点から、お話を展開します。山口市をフィールドに学生と試みている活動など、具体的な事例から情報発信について考えてみましょう。	国際文化学部 講師 倉田 研治

【定員】40名程度 ※申し込み先着順で締め切らせていただきます。 【対象者】中学生以上 【受講料】無料

【申込方法】受講申込書に必要事項を御記入のうえ、メール、FAXまたは郵送でお申し込みください。

うべ電子申請サービスによる申請も受け付けます。 【申込期間】5月1日(水)~5月31日(金)※必着

【申込先】〒755-0048 宇部市下条一丁目1番9号 宇部市小串庁舎 宇部市総合政策部文化振興課

TEL 0836-34-8616 FAX 0836-37-5557 メール bunshin1@city.ube.yamaguchi.jp

【受講通知】開講日の約1週間前までに、ハガキでお知らせいたします。

全講座を受講された方には、「山口県立大学公開講座修了証書」を授与いたします。

講座の内容等に関するお問い合わせは、山口県立大学附属地域共生センター 電話:083-928-3495 まで

平成 25 年度 山口県立大学国際文化学部公開講座 受講申込書

しめい 氏名	ふりがな
住所	〒 ー
電話番号 (日中連絡がとれる)	
メールアドレス	
年齢	

寄せられた個人情報は、本事業に関する用途以外の目的には使用いたしません。